

レーザー学会 学術講演会第40回年次大会のご案内

1. 会 期 : 2020年1月20日(月)～22日(水)
2. 会 場 : シンポジウム, 招待講演, 一般講演, ポスター講演, 懇親会場 : 仙台国際センター
〒980-0856 宮城県仙台市青葉区青葉山 <http://www.aobayama.jp/>
3. 主 催 : 一般社団法人レーザー学会

シンポジウム : 1月20日(月)～22日(水)

1. スマート農食産業へのレーザー応用
〈協賛〉 (一社)農業食料工学会
2. 多様な要望に応えるスマート大型レーザーシステムとその応用
3. 【日本光学会ジョイントシンポジウム】光技術とAI
4. 皮膚と光
5. 自動車・移動体におけるレーザー応用最前線
〈協賛〉 可視光半導体レーザー応用コンソーシアム, (公社)自動車技術会
6. ロボット分野に期待されるフォトニクスの最前線
7. レーザーのリモートセンシング技術への応用と最新動向
〈協賛〉 レーザセンシング学会
8. 中赤外～テラヘルツ光の新展開
前半:光源技術の進展と高性能化 後半:高強度テラヘルツ光源の開発および応用展開
〈協賛〉 テラヘルツテクノロジーフォーラム
9. 【応物学会フォトニクス分科会ジョイントシンポジウム】異種材料融合により完成度を高めるシリコンフォトニクス
10. 【応物学会フォトニクス分科会ジョイントシンポジウム】ファイバレーザー ～材料から応用まで～
11. 高出力青色・緑色レーザー開発と加工への応用展開
〈協賛〉 (一社)スマートプロセス学会, (一社)レーザ加工学会, (一社)レーザプラットフォーム協議会
12. レーザー駆動中性子源の研究開発動向及び学術・産業利用に向けた展望
13. レーザープロセッシング技術で拓く医学・生物学研究
〈協賛〉 (一社)日本光学会
14. 大気中の光の伝搬と, 光伝送の応用技術に及ぼす影響

シンポジウムタイトル	開催趣旨
8. 中赤外～テラヘルツ光の新展開	中赤外～テラヘルツ波域における光源開発において, 高強度化や短パルス化といった目覚ましい進展が見られており, これに伴った新しい応用研究も開拓されつつある. 本シンポジウムでは, 当該波長域を横断する先端的な各光源の進展や最新の研究成果について, 主要な研究者を一堂に会することで, この領域での光源の現状や最新研究について, 全体を俯瞰することができるようにし, さらに各光源での新たな応用展開が広がっていくことを目的とする.

参加費 : ※協賛団体に所属される方は会員価格で大会に参加が可能です。

大会参加費 : 正会員・賛助会員: 事前登録12,000円(当日16,000円)/学生: 事前登録3,000円(当日5,000円)
非会員: 事前登録17,000円(当日20,000円)/学生: 事前登録5,000円(当日7,000円)

懇親会参加費: 一般: 事前登録6,000円(当日8,000円)/学生: 事前登録3,000円(当日4,000円)

事前参加登録(事前申し込めば大会参加費が安くなります！)

登録期間 2019年9月2日(月)～12月8日(日)17:00まで 大会ウェブページ <http://lsj-nenkai.net>から

お問い合わせ先

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-6 一般社団法人レーザー学会 第40回年次大会実行委員会事務局
(TEL:06-6878-3070 FAX:06-6878-3088 Email: lsj-admin@lsj.or.jp)